

平成21年度 議会・住民懇談会 調査結果報告書

	Aグループ		Bグループ		Cグループ		Dグループ		Eグループ	
	場 所	人	場 所	人	場 所	人	場 所	人	場 所	人
5/12(火)	浦宿一区 集会所	13	小乗生活 センター	21	旭が丘 集会所	38	上四区さく ら集会所	23	白寿荘	25
5/13(水)	鷲神第一 集会所	16	浦宿二区 集会所	9	寿楽荘	40	野々浜 集会所	24	塚浜漁民 福祉センター	22
5/14(木)	川尻集会所	19	女川集会所	26	出島漁村 憩の家 ----- 出島開発 総合センター	12 ----- 14	清水コミュニ ティ センター	20	石浜集会所	17
5/15(金)	江島開発 総合センター	27	竹 浦 集会所	26	—	—	宮ヶ崎 集会所	21	御 前 集会所	20

○ 参加議員

Aグループ・・・内田 勇雄・鈴木 隆子・高野 博
 Bグループ・・・本郷 隆・佐々木 新一郎・宮元 伸成
 Cグループ・・・阿部 律子・菊地 孝四・木村 公雄
 Dグループ・・・阿部 繁・佐藤 良一・山田 直
 Eグループ・・・鈴木 公義・酒井 孝正・阿部 和男

○ 参加者合計 433人

一会場平均参加者数 21.6人 (20会場)

H16年度・・・389人 (平均 27.8人) 14会場 H17年度・・・341人 (平均 24.3人) 14会場 H18年度・・・330人 (平均 16.5人) 20会場 H20年度・・・362人 (平均 18.1人) 20会場
--

Aグループ（内田 勇雄・鈴木 隆子・高野 博）

<質問・提言・要望等>

5月12日(火) 浦宿一区集会所（大沢区・浦宿一区・浦宿三区） 参加住民 13人

- 病院の赤字減少策として、午後診療も実施すべき。
- 安住地区の水道管を本管にしてほしい。
- 大沢～安住間の398号線に歩道の計画は？
- 大沢林道不法投棄が多い。パトロール等の対策が必要である。
- 電力の業者や通勤者等、車窓からゴミのポイ捨てが多い。
- 大沢の側溝清掃、住民の高齢化で実施が困難であり、行政の支援が必要である。
- 議会の傍聴席、議員の顔が見えるようにできないか。
- 下水道の整備はいつ頃から実施するのか？
- 赤間商店前の交差点に信号を設置をすべきである。

5月13日(水) 鷲神第一集会所（西全区・黄金区・南区） 参加住民 16人

- 防災無線で議会開催周知放送の際に、議会の内容等も知らせてほしい。
- 矢祭町で実施している議員報酬の日当制について、議会ではどう考えているか。
- 議員定数はどんなことを基準にして決めるのか。
- 病院改革プランで地区説明会后、議会はどう受け止めているのか。
- 金華山航路への補助は税金のムダ使いである。就航している船舶は小さすぎて危なくて乗れない。
- 病院の未収金が多い。回収をしっかりとすべきである。
- 78万円程度の経費節減で街灯を暗くしたのは納得いかない。
- 老人クラブが町に提出する収支報告書等の書き方が難解である。役員のなり手もない結果、今後クラブもなくなってしまうのでは？

5月14日(木) 川尻集会所（清水一区） 参加住民 19人

- 人口減について、今後の対策は？
- 金華山航路はうまくいくわけがない。議会で運営の試算を出して検討したのか？
- 町営住宅建替え92戸、空き家が多い現状で多すぎないか？
- 以前の企業誘致の失敗、町長の責任は？
- 議員定数は、議員の報酬総額を増額しないなら何人でも良い。
- 地震計は役場庁舎以外にも設置すべきである。
- 防災訓練は緊張感がない。
- 三重商会やマリパル周辺の冠水対策は？
- プルサーマルは反対、電力の話は信用できない。
- ゆぼっぼは掃除がいき届いてないときがある。
- 人工がけ対策は地権者への対応が悪い。

5月15日(金) 江島開発総合センター(江島区) 参加住民27人

- 女川の商店街がシャッター通りとなり心配である。
- 急斜面の道路の手すりが古くなり、改修してほしい。
- 密漁防止監視船の建造について、受益者負担を少なくしてほしい。
- 船着場の海底の浚渫を早急にしてほしい。干潮の時、集落より遠い港が船着場となり困っている。
- 町で実施している道路の笹竹刈り、年1回を2回にできないか。
- 蚊駆除の薬剤は効きめがあり、蚊は少なくなったが笹竹が枯れている。環境に悪影響ではと心配である。
- 議会だよりの文字が小さい。
- 道路を拡幅してほしい。

Bグループ（本郷 隆・佐々木 新一郎・宮元 伸成）

<質問・提言・要望等>

5月12日(火) 小乗生活センター（小乗区・高白区） 参加住民 21人

- 議会改革・議員定数について
 - ・ 人口が減っているのに、議員も削減するべきだ。住民1,000人に1議員でよい。
 - ・ 定数を徐々に減らしていき、最終的に10人でよい。
 - ・ 町議会議員は常勤でないから、矢祭町のように日当制にするべきだ。
 - ・ 議員は名誉職ではないのか、ボランティア(無給)になれ。
 - ・ 議員が知恵を絞って人口を増やせ。働く場所をつくれ。
- 鹿の害がひどい。朝方、一の鳥居付近でも群れをなしている。牡鹿半島全域で関係市町が共同で対策を取るべきだ。
- 認知症高齢者グループホームは入所期間の制限があるのか。
- 特養ホームは何百人待ちの状態と聞くが、供給が足りているのか。
- 六小・四中と一小・一中が統合した際に使用する通学バスを、小乗地区の小中学生も利用できないか。
- 角浜の東洋冷凍前に大型の保冷車が頻繁に駐車していて、児童生徒の通学に危険である。せめて通学時間を避けるとか、交通整理員を配置するとかはできないか。

5月13日(水) 浦宿二区集会所（針浜区・浦宿二区） 参加住民 9人

- 議員定数について、議員1人につき住民の数が何人くらいが適当と考えるのか。
- 介護保険料はいくら値上げしたのか。今後も3年ごとに常に値上げされるのか。
- 1人当たりの医療費が女川町は県内でも1～2番目に多くかかっていると聞く。病気の早期発見のために、多勢の人に検診を受けてもらうよう周知の方法を考えよ。
- 薬が余っていることを医師に告げられず、処方箋を受け取り、結果的に余った薬を捨てる高齢者が多くいる。なんとかできないか（どうすればいいのか）。
- 鹿の被害がひどい(針浜区の住民)。抜本的な対策を。
- 浦宿バイパス(仮称)の現況と将来計画は。
- 浦宿二区内には公園がない。子供たちの遊び場所としての公園を造れないか。

5月14日(木) 女川集会所（女川全区） 参加住民 26人

- 議会改革・議員定数について
 - ・ 議員報酬は税金でまかなっているのだから、町民感情としては議員数はできるだけ少ない方がよい。住民1,000人に1議員の比率が適当と思うので、議員数は10人でよい。
 - ・ 議員定数をこれまで2人ずつ減らしてきているので、今回も2人減でよい。
 - ・ 何をやっているのか分からない議員が多い。資質の向上を。
 - ・ 夜間議会、日曜議会を開いてはどうか。
 - ・ 人口減少は何とかならないのか、『人口減少対策特別委員会』を立ち上げよ。

- シーパル号を利用する人が多くなった分、町中を歩く人が少なくなった。シーパル号と商店との相互活用を図る方策を。
- 改修工事をしてから、商店街の街灯が暗すぎる。防犯灯の役割りを果たしていないのでは。
- 2割増商品券について、100円券も必要だったのではないか。

5月15日(金) 竹浦集会所(桐ヶ崎区・竹浦区・尾浦区) 参加住民26人

- 町立病院関係
 - ・ 診察も処方箋も会計も時間がかかり過ぎる。
 - ・ 患者の質問に対して、医師の説明が足りない。
- シーパル号関係
 - ・ 予約を前日に入れても満員と断られることがある。大きな車を使うとか増便するとかはできないのか。
 - ・ 家から目的地まで運んでくれるのでありがたい。特に尾浦区や竹浦区では坂の上のバス停まで歩いて行かなくてすむのでとても助かる。
- 介護関係
 - ・ 待機者が多いと聞くが、町内に介護施設が少な過ぎるのではないか。
 - ・ 介護認定前でも介護サービスを受けられるということの周知を図れ。
- 議員定数について、報酬を下げて現状数を維持しては。
- 原発事故について、人為ミスをなくすよう、もっと強く要請するべきだ。

Cグループ（阿部 律子・菊地 孝四・木村 公雄）

<質問・提言・要望等>

5月12日(火) 旭が丘集会所（旭が丘区） 参加住民 38人

- 道路関係
 - ・ 地域全体の道路の陥没がある。地質調査をしてほしい。
 - ・ 万石浦道路橋、猪落線についての見通し。
- 財政が厳しい中であって、各種団体の補助金のあり方について、町民の代表の方々も交えて委員会を作り、検討してほしい。
- 金華山航路は営利を目的としている。万が一にも事故、災害等が起きた場合、最高限度額を超えたら町は補償金を出すのか。
- 補助金支出に対する公とした法的根拠はあるのか。法令に基づくものか。
- 議員定数について、人口1,000人に対し1人でもいいのではないか。
- 看護師宿舎の利用を図るべきでないか。一方で急傾斜地でもある。
- 2割増商品券について、不正のないようにしてほしい。
- 高齢者や15歳未満が安心して暮らせる町づくりの政策を取っている東京の日の出町の例を出し、今後本町の取り組みに生かすべきでないか。

5月13日(水) 寿楽荘（上一区・上二区・上三区） 参加住民 40人

- 議会関係
 - ・ 議員に定年制はないのか。
 - ・ 議員定数について、9月まで結論を出すとはどういうことなのか。
 - ・ 議員定数については、良識のある定数にしてほしい。
- 2割増商品券関係
 - ・ チラシにはガスと書いてあるのに使えないと言われた。また商品券だと3%取られるので、使ってほしくないとも言われた。
 - ・ どうして3%払わなくてはならないのか。（説明不十分、広告に偽りあり）
- 金華山航路
 - ・ 金華山航路の船に8,500万円投入したが、利用者が少ない。今後どうするつもりなのか。5月の連休中もマリンパルの客は他町より少なかった。
 - ・ 金華山航路の船を購入の際に町民への説明はあったのか。このような大金を投入するときには、きちんと町民に説明すべきだ。
- 町立病院関係
 - ・ 病院の改革プランについて説明はあったが、今後のことを説明してほしい。
 - ・ 病院の看護師は多いのではないか。
 - ・ 曜日によって先生が代わるのは困る。同じ先生に診てほしい。
- 保健センターの駐車場になぜ鎖をするのか。
- 指定管理者制度について、今後は体育・文化施設、観光施設も検討すべきである。
- 福祉施設の利用料について

5月14日(木) 出島漁村憩の家(出島区) 参加住民 10人

- 2割増商品券関係
 - ・ 発売所が分からない。
 - ・ つり銭は出ないのか。
- 8,500万円もの補助金を出したが、大事な税金を大切に使ってほしい。
- 防波堤工事について、田の尻と尾浦漁港があるが、尾浦の方から始めてほしい。
- 懇談会の開催時期について、6月末頃とか、ホタテの耳つり時以外に行ってほしい。

5月14日(木) 出島開発総合センター(寺間区) 参加住民 14人

- 議員定数関係
 - ・ 議員定数について、他町村ではどうなっているのか。
 - ・ 女川で動かすのに、議員は最低何人必要なのか。
 - ・ 議員を減らした場合、一人ひとりの負担はどのようになるのか。
 - ・ 議員定数削減は単に経費の問題ではない。身内選挙になってしまう。末端の声を聞くには多い方がよい。
- 原発関係
 - ・ プルサーマルについて女川町議会では認めるのか。
 - ・ 原発は3回も火災があったが、住民への説明は不十分である。(東北電力に対して)
- 町に公務員は何人いるのか。
- 合併するといいいことは何もない。
- 漁協も県内で一つの漁協になったが、末端の声は聞こえてこない。
- 昨年も話したが、災害時に備えて井戸水の検査をしてほしい。飲めるようにしてほしい。人間生きていくのに大事な水ではないか。なぜやってくれないのか。
- 住民懇談会を6月末にしてほしい。5月中は仕事が忙しくて人が集まらない。

Dグループ（阿部 繁・佐藤 良一・山田 直）

<質問・提言・要望等>

5月12日(火) 上四区さくら集会所（上四区・上五区） 参加住民 23人

- 議会関係
 - ・ 議会だよりは名前を載せてほしい。(質問、討論、賛否)
 - ・ 夜間議会をやってはどうか。
- 一人暮らしの高齢者が町立病院に入院したが、退院を勧められた。(町立病院のあり方)
- 町内在住者(若者)向けのアパートを造ってほしい。
- 町外から通勤する役場職員を町内在住にできないか。
- プルサーマルの考え方は。

5月13日(水) 野々浜集会所（横浦区・大石原区・野々浜区） 参加住民 24人

- 横浦の門の拡幅は優先順位1位なのにまだだが、町単独事業でやれないのか。
- 横浦の津波対策は去年から要望しているが、どうなっているのか。
- 財政は大丈夫か。
- 六小・四中の跡地はどうするのか。
- 下水道工事、野々浜はどういう計画をしているのか、説明がされてない。

5月14日(木) 清水コミュニティセンター（清水二区・清水三区） 参加住民 20人

- 合併問題、議会ではどう捉えているのか。
- 若い世代への住宅・雇用への支援はさらに必要ではないか。
- 議員定数は、現状の予算内で人数を増やすべきでは。
- 商品券を使おうとしたが、日曜日休みの店が多くて使えなかった。
- ふるさと林道が完成すると町内を通らなくなる。宿泊客も石巻に流出するのは。
- 東北電力の危機管理の評価はどうか。
- 金華山航路は補助する必要があったのか。
- 議会だよりの賛否は議員名も載せてほしい。
- シーパル号を利用して半島地域から傍聴者を増やせないか。

5月15日(金) 宮ヶ崎集会所（宮ヶ崎区） 参加住民 21人

- 下水道整備、自己資金の問題で水洗化できない世帯が多いのでは。
- グループホームの対象はどんな人で、かかる費用は。
- 若者雇用への支援策が必要ではないか。
- 総合運動施設を活用して、地域の活性化につなげてほしい。(上山、アスリート村の事例)
- 他町に住んでいたとき、町内の旅館を利用したが、それほど良くなかった。

Eグループ（鈴木 公義・酒井 孝正・阿部 和男）

<質問・提言・要望等>

5月12日(火) 白寿荘（大原全区） 参加住民 25人

- 婦人会のボランティア活動をしているが、出島から来る人への交通費を町で出してもらえないか。
- 2割増商品券で買い物をした時、スタンプを押さない店がある。
- 大原の廃屋対策をしてほしい。
- パチンコ屋敷地内のゴミが気になる。
- 若い人の働く場の確保をして欲しい。
- 白寿荘隣の空き地を白寿荘の活動で利用できるようにならないか。

5月13日(水) 塚浜漁民福祉センター（飯子浜区・塚浜区・小屋取区） 参加住民 22人

- 議員報酬を福島県矢祭町方式にしてはどうか。
- プルサーマル計画については、導入することで地元のメリットはあるのか。
- 議会の議員定数について、議員自ら決めるのではなく、外部で決めるシステムはないのか。

5月14日(木) 石浜集会所（石浜東区・石浜西区） 参加住民 17人

- 原発関係
 - ・ 東北電力に対し、安全性の確保を町から強く要請してほしい。
 - ・ プルサーマル計画はどうか。
- 議員定数は何人ぐらいになるのか。
- 気仙沼の大島への架橋の計画が示されているが、本町の出島架橋はどうなっているのか。
- 屋敷浜線の石巻側の整備はどうなっているのか。
- 遠藤民夫さん宅裏の斜面に津波の避難路を確保してほしい。
- 視覚障害者への朗読ボランティアをしているが、議会だよりをもっとわかりやすくできないか。
- 商店会の街路灯が暗くなり、印象が悪くなった。
- 老人施設を石浜に造ることができないか。
- 企業誘致はしているのか。
- 石巻との合併で住民を増やすことができないか。

5月15日(金) 御前集会所（御前浜区・指ヶ浜区） 参加住民 20人

- 水道関係
 - ・ 御前地区の水道の水圧がとても低いので改善してほしい。
 - ・ 指ヶ浜の消火栓からの水圧が低い。日常生活でも以前より水圧が低くなった気がする。
- 町立病院の寝台車を病人の外泊用に使えないのか。
- 御前浜防波堤のかさ上げはしたが、間に合わないときがある。
- 地デジ対応に苦慮している（指ヶ浜）
- 議会・住民懇談会の開催時期を考え直してほしい。（御前）